HITACHI

DDoS攻撃対策

Imperva Cloud WAF

DDoS攻撃下でも、サービスを止めない

オンプレミス・クラウドを問わず、
サービス停止を目的としたDDoS攻撃防御を支援

- ☑ 多種多様なDDoS攻撃から防御
- ☑ DNS切り替えにより導入可能
- ☑ エンドユーザー側の機器・ソフトウェア不問

WAF：Web Application Firewall、DDoS：Distributed Denial of Service Attack

攻撃検知から緩和まで迅速に対応

POPの処理フローの自動化でDDoS攻撃の検知から緩和まで、速やかに対応！
※ImpervaにおけるPOPとは、Point of Presenceの略で、全世界に存在する専用のスクラビングセンターを指します

超高負荷攻撃にも耐えられる、圧倒的な性能

専用に開発された装置で10Tbps／1000億pps（パケット毎秒）のDDoS攻撃の緩和が可能

アプリケーションレイヤーを含めた多種多様なDDoS対応

さまざまなDDoS攻撃に対応 ✓Volumetric ✓Protocol ✓Application DDoS など

機械学習でL7 DDoS攻撃のしきい値を自動調整

機械学習を活用してL7 DDoS攻撃に対するしきい値を自動調整し、リアルタイムに攻撃を検出（Adaptive L7 DDoS Threshold*）
Adaptive L7 DDoS Threshold：
アプリケーション層（L7）へのDDoS攻撃に対し、通信状況に応じて防御のしきい値を自動調整する高度なセキュリティ機能

止まることが許されないシステムに、確かな防御力を。

株式会社 日立ソリューションズ

機能

WAF機能

Webサーバーに対して、Webアプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃を検知・ブロック。
Impervaの脅威調査の専門家が作成・検証した管理ルールにより、導入直後から誤検知の少ない高精度な防御を実現。

DDoS攻撃対策機能

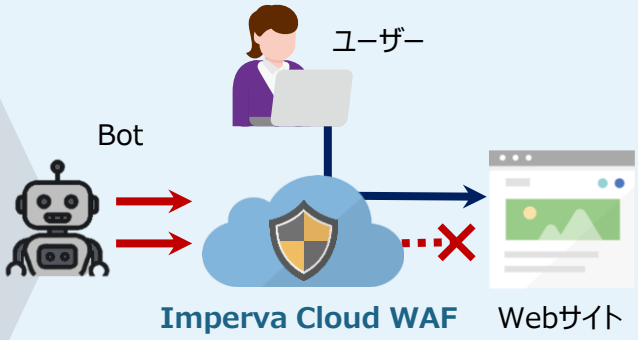
世界各地に設置されたImperva Cloud WAFにより、DDoS攻撃の発生地点に近い拠点で効率的にトラフィックを処理し、悪意のあるBotからのアクセスを遮断。DDoS攻撃による通信の集中を防ぎ、お客さまのWebサーバーを保護。

ボリューム型DDoSからアプリケーションDDoSまで幅広く防御

◆ **Volumetric：ボリューム型DDoS攻撃**
ネットワークやサービスを大量のトラフィックで圧倒する攻撃

◆ **Protocol：プロトコル型DDoS攻撃**
ファイアウォールやロードバランサのリソースを枯渇させる、
Syn FloodやConnection Floodといった攻撃

◆ **Application：アプリケーション層DDoS攻撃**
スローレート攻撃やブルートフォース攻撃など、Webサイトや
アプリケーションを狙って負荷をかける攻撃



3ステップで簡単導入

1. ログインページから サイト登録
2. 基本的な 設定を実施
3. DNSの名前解決先を Imperva Cloud WAFへ 変更

リバースプロキシ型で動作するため、Webアプリケーションプラットフォーム（オンプレミス・クラウド）に依存せず、DNS切り替えにより導入が可能です。

費用

ライセンス	費用（年間）
App Protect Core, 20Mbps Base Plan, Annual Enhanced Subscription ※1ドメイン当たり	￥2,800,000～（税抜） ※1ライセンス当たり（2026年4月時点） ※1ドル=160円までの場合

株式会社 日立ソリューションズ
www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
https://www.hitachi-solutions.co.jp/imperva_cloud_waf/